

RYOBI

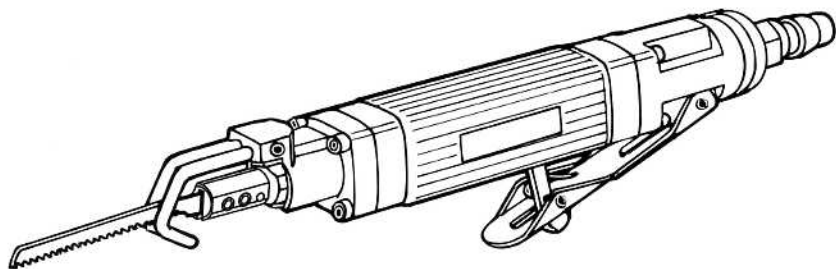
エアソー

AS-1526A

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法等十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



— もくじ —

- ・安全上のご注意..... 1
- ・各部の名称..... 4
- ・仕様..... 5
- ・操作方法..... 8
- ・保守と点検..... 10

このたびはリョービエアソーをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率良くお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「警告」、「注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「警告」と「注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

「警告」：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または負傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

「注意」：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

「警告」「注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ エア工具は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 揮発性可燃物(シンナー、ガソリンなど)、腐食性ガスのある場所で使用しないでください。
3. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、工具やエアホースに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所、または鍵のかかる所に保管してください。
5. 無理して使用しないで下さい。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、工具の能力に合った速さで作業して下さい。
6. 作業にあった工具を使用してください。
 - ・ 小型のエア工具やアタッチメントは、大型のエア工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。

⚠ 警 告

7. きちんとした服装で作業して下さい。
 - ・だぶだぶの服装やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないで下さい。
 - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
8. 保護めがねを使用してください。
 - 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
9. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い(イヤマフ)などの防音保護具を着用してください。
10. エアホースを乱暴に扱わないでください。
 - ・エアホースを持って工具を運んだり、エアホースを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
11. 加工するものをしっかりと固定して下さい。
 - ・加工するものを固定するために、クランプや万力を使用して下さい。手で保持するより安全に工具を使用できます。
12. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
13. 工具は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
14. 不意な始動は避けてください。
 - ・エアホースを本体につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・エアホースを接続する前に、スイッチが切れていることを確認してください。
15. 次の場合は、エアホースを本体から外してください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・刃物などの付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・エアホースを接続される前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
17. 乾燥したきれいな空気のみをご使用ください。
 - ・空気以外の高圧ガスを使用しますと、レギュレータを凍結させたり、潤滑油との接触、または作動時の外部からの火花などにより、爆発する恐れがあります。
18. 空気圧は指定の圧力でご使用ください。
 - ・空気圧は指定の圧力で正しく使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 破損した部分がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。

⚠ 警 告

- ・破損した部品や部品交換、修理については、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない工具は、使用しないでください。
21. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに掲載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
22. 工具の修理は、専門店に依頼してください。
- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお申しつけください。
 - ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

⚠ 注 意

1. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、エア工具の能力にあった速さで作業してください。
 - ・能力以上でのご使用は、事故の恐れがあります。
 - ・ロックするような無理な使い方はしないでください。
2. 小型のエア工具やアタッチメントは、大型のエア工具で行なう作業には使用しないでください。
けがの恐れがあります。

●エアソーご使用に際して

先にエア工具としての共通の注意事項を述べましたが、エアソーをご使用の際には、さらにつぎに述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

1. 保護めがねを使用してください。
 - ・排気圧により舞上がった粉塵などが目に入る恐れがあります。
 - ・保護めがねは、JIS規格で認められたもの、またはそれに準ずるものをご使用ください。
2. 使用中は、本体を確実に保持してください。
確実に保持していないと、本体が振れけがの恐れがあります。
3. 切断する材料は、必ず安定性のよい台に置いてください。
 - ・台が不安定ですと、けがの原因になります。
4. 使用中は軍手など、巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻込まれ、けがの恐れがあります。
5. 使用中は、刃物や可動部に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの恐れがあります。
6. 動力源は、乾燥したきれいな圧縮空気のみを使用してください。
7. 指定の空気圧でご使用ください。
 - ・指定を超えた空気圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因となります。
8. 作業する箇所に電線管、水道管やガス管などの埋設物がないことを作業前に確認して

⚠ 注 意

ください。

- ・埋設物があると、刃物が触れ、感電や漏電、ガス漏れなどの恐れがあり、事故の原因となります。

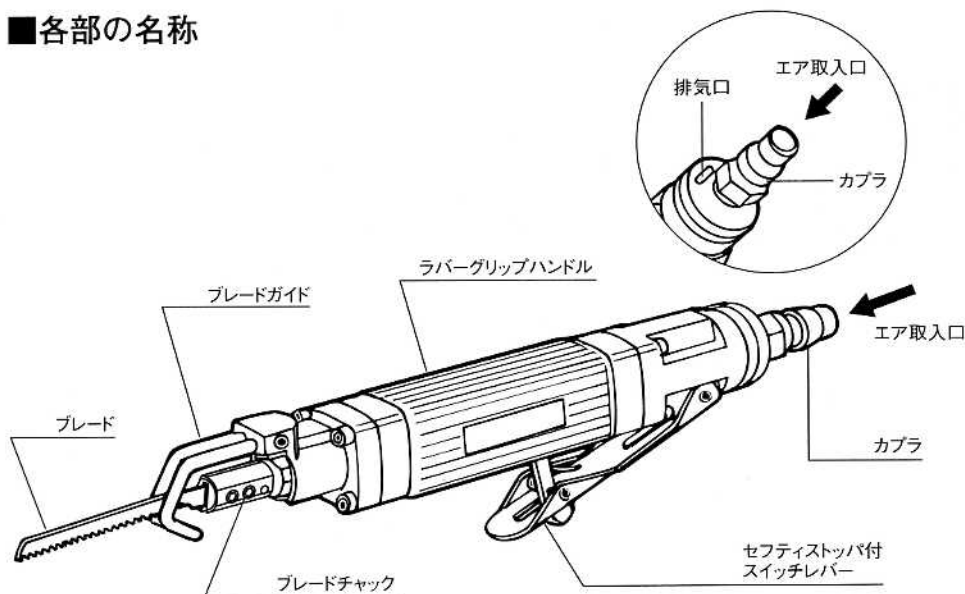
- 使用中、機体の調子が悪かったり異常音がしたときは、直ちにスイッチを切りエアホースを外して使用を中止し、お買い上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
- 誤って落としたり、ぶつけた時は、工具類（ブレードなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注 意

- 刃物は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実にないと、はずれたり、けがの原因になります。
- ブレードは指定のサイズのものを使用してください。
 - ・異なるサイズのは、事故やけがの原因になります。
- ブレードガイドを加工材に押し当て、本体を確実に保持し、安定した状態で切断作業を行ってください。

ブレードガイドが浮いた状態で切断加工をすると、刃物に無理な負荷がかかり、刃物破損やけがの原因となります。
- 使用後は、エアホースを外してください。
- 使用中は排気口をふさがらないでください。
 - ・力が落ちたり、過熱したり、故障の原因になります。
- 使用直後の刃物（ブレード）は、熱くなっている恐れがあります。
 - ・冷えたことを確認してから触れて下さい。
 - ・熱い状態のまま触れるとやけどをする恐れがあります。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・材料や本体を落としたときなど、事故の原因になります。

■各部の名称



仕様

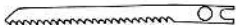
能 力	薄鋼板 1.5mm
	合板 25mm
ストローク数	4,500min ⁻¹
ストローク長	10mm
使用空気圧	0.49~0.68Mpa
空気消費量	99ℓ/min
エア取入口	1/4" NPT
機体寸法	長さ205×幅28×高さ35mm (エアカブラ、刃物除く)
質量	440g

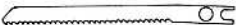
付属品

・ブレード(各1枚)

 木工用

 木工円切用

 合板用

 新建材用

 鉄工用

 エアカブラ(本体取付済)

 六角棒レンチ(3mm)

 ベビーオイル(スピンドル油25cm³)

・キャリングケース(スチール)

用途

- ・ベニヤ、合板、トタン板などの切断、切り抜き加工に。
- ・増改築時のコンセントの穴抜き、換気扇の窓抜き、曲線・端切り加工に。

ご使用前に

⚠ 警 告

1. 各部の確認が出来るまでは、エアホースは接続しないでください。
不意に始動してけがをする原因になります。
2. エアホースを接続する前に、使用する空気圧の確認を行ってください。
指定の空気圧を超えた状態で接続すると、ストロークが異常に高速となり、機械の破損やけがの原因になります。
3. エアホースを接続する前に、調整や刃物の取付けなどに用いたレンチなど工具が取外してあることを確認してください。
4. エアホースの接続は、確実に行ってください。
5. スイッチを入れる前に、近くに人がいないことを確認し、本機をしっかりと保持してください。
6. 可動部には、手や顔を近づけないでください。
けがの原因になります。

●使用空気圧の確認・調整

使用空気圧：0.49～0.68Mpa

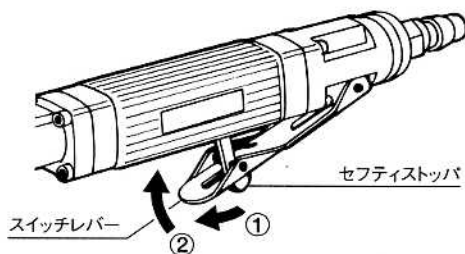
- ・指定の空気圧範囲内で使用してください。
*エアコンプレッサの吐出圧を必ず確認してください。

●配管上の注意

- ・配管施設にてご利用になるときは、本機
の能力を十分に発揮できるコンプレッサ
をご使用ください。
(高圧ガス等は絶対に使用しないでくだ
さい)
- ・エアホースは内径6mm以上のものを使
用してください。
長すぎると圧力低下の原因となりますの
で出来るだけ短くしてください。
- ・本機を最適な条件で使用する為にエアフ
ィルタ、レギュレータ、オイラーの3点
エアセットを取付けられることをお勧め
します。

●スイッチレバー

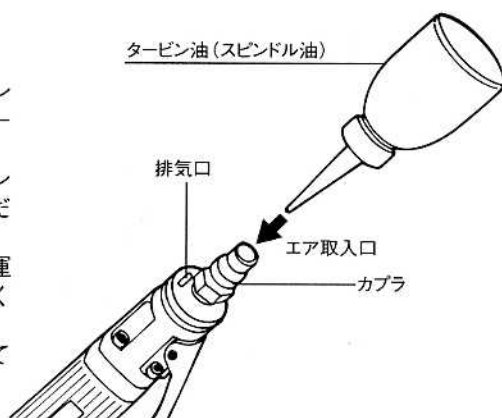
- ・スイッチレバーにあるセフティストッパ
を押して倒すと安全装置が解除となり、
スイッチレバーが操作できます。
- ・スイッチレバーを握ると作動を開始しま
す。
- ・スイッチレバーを離すと切れた状態に戻
り、セフティストッパが働きロックされ
ます。



●運転前の給油と水分の除去

- ・作業開始前に、エアコンプレッサのタン
ク内の水分を除き、エア配管およびホー
ス内の水滴を吹き飛ばしてください。
- ・次に本機カブラのエア取入口からスピ
ンドル油またはタービン油を注油してく
ださい。
- ・注油後、エアホースを接続してならし運
転を行なって可動部に油をなじませてく
ださい。

注) 慣らし運転は、低速運転にて行なっ
てください。
高速運転は避けてください。

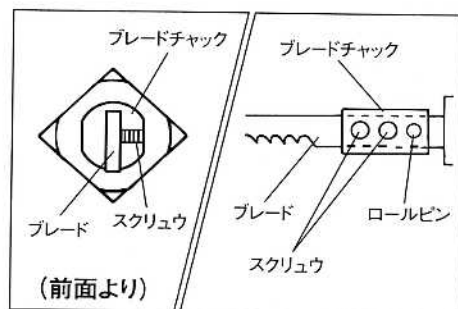
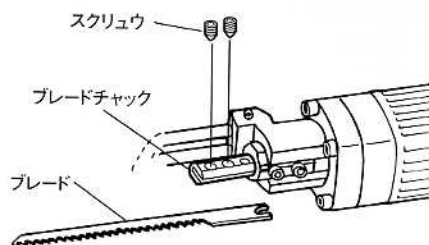


●刃物の取付け

⚠ 警告

- ・刃物の取付け、取外しのときは、カプラからエアホースを外してください。不意な始動によりけがの原因となります。
- ・当社指定の刃物または同等品以外、使用しないでください。破損したり、割れたりする恐れがあり、けがの原因となります。

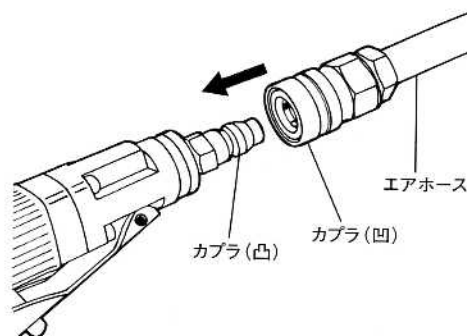
- ・作業に合わせた用途のブレード(6mm幅)を確実に装着してください。
- ・ブレードチャックの2個のスクリウを付属の六角棒レンチでゆるめてください。
- ・ブレードチャックの割れ目にブレードが止まるところまで差し込んで下さい。
- ・付属の六角棒レンチ(3mm)でスクリウを確実に締め付け、ブレードをしっかり固定して下さい。



●エアホースの着脱

[接続]

- ・本機後部のカプラにエアホースのカプラを接続します。
- ・エアホースのカプラのリング部を後ろ方向(ホース方向)に引きながら、本機のカプラを、ホースのカプラにさし込み(押し込む要領)ます。
- ・カチッと音がしてロックがかかります。万一、音がしない場合は確実に接続が出来ていないことがありますので、一度本機をホースとは逆方向に引いて確認してください。



- 注) ワンタッチカブラがホース側に取り付けられている場合は、リング部を操作する必要はありません。
- なお、脱着防止が付いている場合は、使用中に誤って操作して抜けないようロックをかけてください。

[取外し]

- ・ワンタッチカブラのロックがかかっている場合は解除してください。
- ・ホース側のカブラのリングを引しながら、本機のカブラを引き抜いてください。

■操作方法

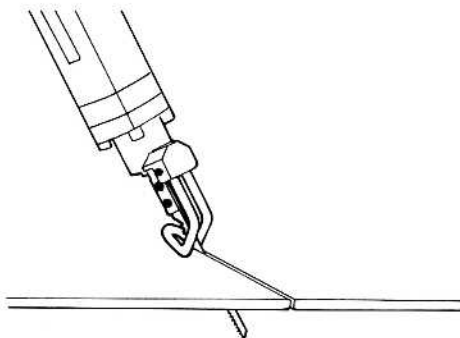
⚠ 警 告

1. エアホースをつなぐ前に、調整に用いたスパナなどの工具が取外してあることを確認してください。
2. 保護めがねを使用してください。
 - ・排気圧により舞上がった粉塵などが目に入る恐れがあります。
3. 保護めがねはJIS規格で定められたもの、またはそれに準ずるものをご使用ください。使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、本体が振れけがの恐れがあります。
4. また、加工材は確実に固定してください。
5. 使用中は軍手など、巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻込まれ、けがの恐れがあります。
6. 使用中は、刃先などの可動部に手や顔を近づけないでください。
 - ・けがの恐れがあります。
7. 使用空気圧は指定の空気圧でご使用ください。
 - ・指定以上の空気圧で使用すると、回転が異常に高速となりけがの原因になります。
 - ・スイッチを入れる前に、近くに人がいないことを確認してください。

使用空気圧：0.49～0.68Mpa

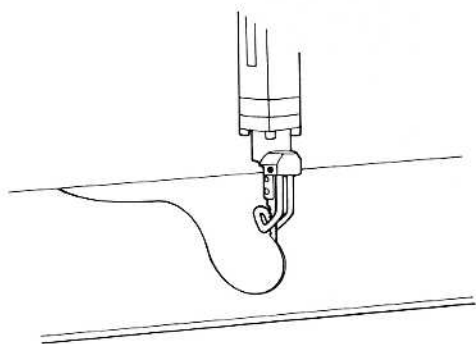
●傾斜切断

- ・ブレードガイドのどちらか一方を加工材に押し当て、片方は浮かした状態で切断作業を行います。



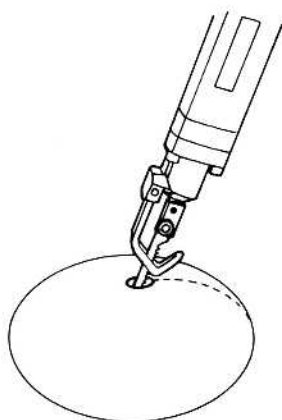
●曲線切断

- ・小さな円弧など複雑な形状の切断、切抜きをする際には、送りの速度を遅くすれば、切断線に沿った加工がしやすくなります。



●切抜き切断

- ・切り抜き部にドリルでブレードが入る穴をあけます。
- ・この穴にブレードを入れ切抜き加工を行います。



●金属の切断

- ・金属切断の際は、ブレードと切断部分に切削油を付け、加工部分とブレードの刃先を冷やすように切断作業を行なってください。
- ＊ブレードを長持ちさせられます。

■保守と点検

⚠ 警 告

1. 保守、点検、部品交換等のお手入れの前に、本機のカブラからエアホースを取り外してください。
 - ・不意な始動によるけがの恐れがあります。

●各部取付ネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・エアホースを取外し、エア取入口からスピンドル油または、タービンオイルを1～2滴注油してください。
エアホースを再度接続し、軽く低速で5秒ほど回転させ、可動部分にオイルをなじませてください。

- ・油污れなどを乾いた布などでふき取り、使いやすい状態にしておいてください。

注) ガソリン、シンナー、石油類や溶剤などでの清掃は本体をいためます。
また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- ・高温にならない、乾燥した場所に保管してください。
お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

●修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。
もし、正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点やご質問など、ご遠慮なくお問い合わせください。

部品のご入用、故障の場合、その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく、仕様・外観等を変更する場合があります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本 社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)807-1606